

しずくいし・自立する持続可能な次世代のまちづくり計画 ～住民との協働による内発的産業おこしのすすめ～

都道府県名	岩手県	申請主体	雫石町
			

地域再生計画の概要

本町では、農業の活力や中心商店街の賑わいが低下している中で、産業の創造、自然との共生、住民との協働による地域経営の取組みが求められている。そこで、今後の発展が期待できる可能性のある資源を新たな視点で掘り起こし、それを全町的に有機的に結びつけ、新たなアイデアの創出など質的向上を狙える基盤をつくり、住民との協働による分野横断的な課題解決の取組みを進め、地域再生の支援措置を活用し、内発的産業を起こしながら地域経済の活性化や暮らしやすい地域社会を形成し、自立する持続可能な次世代のまちづくりを目指す。

適用される主な支援措置

- ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の設置
- ・市民農園で生産された農作物の販売が可能な範囲の明確化
- ・都市と農山漁村の共生・対流に関する施策の連携強化
- ・就農支援資金の貸付対象の拡充
- ・映画ロケ、イベント等及びカーレースに伴う道路使用許可の円滑化
- ・民間事業者等の経済活動に伴う道路使用許可の円滑化
- ・道路使用許可・道路占用許可の手續改善
- ・道路占用許可弾力化（オープンカフェ等）
- ・「一地域一観光」を推進する「ひと」「情報」の充実
- ・観光客向けタクシー等タクシーの運賃・料金の多様化を実現するための環境整備
- ・駅・まちバリアフリーに関する総合的な構想の策定
- ・まちづくり交付金の創設
- ・エコツーリズムに対する支援
- ・任期付短時間職員制度の創設
- ・コミュニティバス、乗合タクシーの許可に関する基準の弾力化等



農家民宿による都市住民との「市民農園体験交流」



中心商店街を活用した「よしゃれ祭パレード」



酪農家の起業化による「ジェラートアイス工房」



町とNPOとの協働による「デマンドバス運行」